

本論文は

世界経済評論 2023 年 1/2 月号

(2023 年 1 月発行)

掲載の記事です



世界経済評論 定期購読のご案内

年間購読料

1,320円×6冊=7,920円

6,600円

税込

17%

送料無料
OFF

富士山マガジンサービス限定特典

※通巻682号以降

定期購読
期間中

デジタル版バックナンバー 読み放題!!



世界経済評論 定期購読



☎0120-223-223

[24時間・年中無休]

お支払い方法

Webでお申込みの場合はクレジットカード・銀行振込・コンビニ払いからお選びいただけます。
お電話でお申込みの場合は銀行振込・コンビニ払いのみとなります。

Fujisan.co.jp

雑誌のオンライン書店

アフリカの未来の子供たちのために



豊田通商株式会社社長

貸谷 伊知郎

私がアフリカの仕事に携わったのは、1990年代にモロッコに赴任した時のこと。

当時のアフリカは社会課題が山積しており、「明日の大陸」のさらに向こうにある「明後日の大陸」と言われていた。ただ、実際にアフリカに住んでみると多くの可能性を秘めた大陸で、自分の仕事が社会課題の解決につながる手応えを感じ、私のアフリカへの情熱が高まっていった。

豊田通商のアフリカの歴史を振り返ると、1922年にウガンダで綿花の取り扱いを始めている。その後1960年代には、東アフリカ向けにトヨタ車の輸出を開始。2012年には、1852年からアフリカで事業を展開している仏商社のCFAOに資本参加し、2016年に完全子会社化した。

2022年は当社グループとしてアフリカ事業開始170年、豊田通商として100年の節目の年だったと言える。

多種多様な文化や風習を持つアフリカでのビジネスから学んだことの1つは、国と事業領域でマトリックスを組み、ビジネスにおけるさまざまなリスクを考えることである。現在当社は、アフリカ全54カ国で地域に根差しながら、モビリティ、ヘルスケア、消費財、電力・インフラ・テクノロジーの4つの領域で事業を展開している。また、初のアフリカ開催となった2016

年のTICAD6で私たちは、“WITH AFRICA FOR AFRICA”という理念を掲げた。

これはアフリカのために、アフリカの人々と共に成長し、アフリカの人々に選ばれる存在になることを目指すもので、「アフリカで得た利益のアフリカへの再投資」と「人財育成・雇用創出」にこだわっている。その結果、現在、当社のアフリカの従業員数は、2万2千人と、連結従業員数の6万5千人の3分の1強を占めるまでに至っている。

また、アフリカにある155の事業会社の約半分はアフリカの人がトップに就任しており、今後これをさらに加速させていく。

最後に未来のアフリカを想像してみよう。日本の平均年齢は48.4歳だが、アフリカの平均年齢は18.6歳。2050年のアフリカの人口は現在の13億人強から25億人と予測される。若さと人口増は大きな魅力であり、消費意欲の高い中間層が増加し、新たな雇用が創出され、産業化が進めば、アフリカは「世界の工場」となるだろう。さらに、先端技術が一足飛びに普及するリープフロッグ（カエル跳び）現象により、新しいサービスがアフリカで生まれ、先進国に還元される日も近いだろう。

アフリカの未来の子供たちのために、私たちは今後も事業を通じてアフリカと共に、成長し続けていく。（かしたに いちろう）